

解体可能型レジン 8882



解体可能型レジン8882は、常温硬化型2液性の琥珀色透明のレジンで、硬化後も軟らかさを保ち、必要に応じて手で解体できるゼリー状充填材です。

特長

RoHS 対応

- 硬化後も、軟らかさを保ち、手で簡単に解体できます。
- レジン除去部に再度レジンを注入すると再び密着し、前と同じ状態になります。
- 水中でも、防水、防食、絶縁効果を発揮します。
- 粘度が低いため、小さな空間や精密な部分への注入も確実にできます。
- 硬化時の発熱は通常環境下では、30℃を超えないので、ポリエチレンなど熱に弱い材料にも適用できます。
- シリコーン系樹脂と違い、シロキサンガスを発生しません。

用途

- 回線変更の多いケーブル接続部や端子板の防湿、絶縁
- 水中に放置するシステム
- 塩分・粉じんからの保護

サイズ



セパレートパック	内容量
A サイズ	90ml (約 80g)
C サイズ	385ml (約 340g)
D サイズ	659ml (約 590g)
1.5kg サイズ	1648ml (約 1480g)

缶入り	内容量
5.0kg 缶	5208ml (約 5.0kg)
8.0kg 缶	8333ml (約 8.0kg)

作業例



解体前

端子部分のレジンの除去

レジン除去完了

再充填

一体化

	項目	試験方法	数 値
硬化前	材質	—	非ポリウレタン系
	密度	—	0.9Mg/m ³ (g/cm ³)
	混合比 (A : B)	—	1 : 1 (質量)
	粘度	回転粘度計 BH 型 25℃	パート A : 700mPa・s / パート B : 600mPa・s
	ゲルタイム	粘度法 23℃、180g、105mPa・s	62 分
	最高発熱温度	質量 180g	25℃
	完全硬化時間	針入度 試験法 JIS K 2207	12 時間以上
	引火点	JIS K 2265	パート A : 300℃ 以上 / パート B : 234℃
硬化後	吸水率	水道水浸漬 7 日間 25℃	0.2% 質量増
	色	目視	琥珀色、半透明
	引張り強度	JIS 3 号ダンベル (試料 3mm 厚)	0.076MPa
	伸び率 (初期値)	JIS 3 号ダンベル (試料 3mm 厚)	300%
	体積抵抗率	JIS-K-6911 25℃ (試料 3mm 厚)	1.4 × 10 ¹³ Ω・cm
	絶縁破壊強度	JIS-K-6911 25℃	15kV/mm
	誘電率	JIS-K-6911 (1kHz)	1.39
	誘電正接	JIS-K-6911 (1kHz)	0.37
	線膨張係数	熱機械分析	2.98×10 ⁻⁴ 1℃
	連続許容温度	—	-20 ~ +60℃

※ 数値は代表値であり、保証値ではありません。